１８．新東名とネットワークを形成する伊豆縦貫自動車道の変化

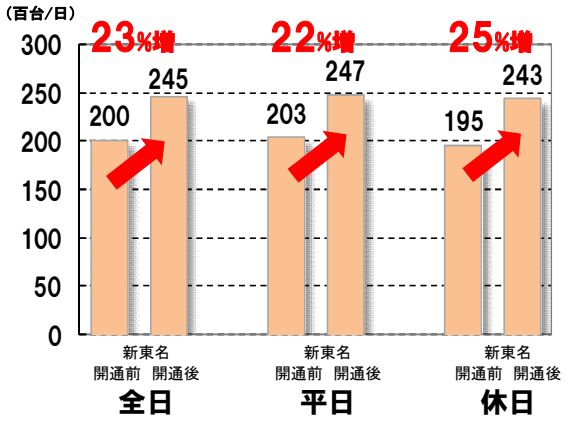
- 平成２５年度に三島塚原ＩＣ～函南塚本ＩＣ間が開通(延伸)すると、ＩＣ３０分圏域は約２倍に拡大、伊豆地域全体の約４割の地域がＩＣから３０分以内で到達
- 伊豆半島の玄関口にある主要な観光施設では、入り込み客が増加傾向

※ここでの伊豆地域は、沼津市、熱海市、三島市、長泉町、函南町以南の市町が対象

■伊豆縦貫自動車道によるＩＣ３０分圏域の変化

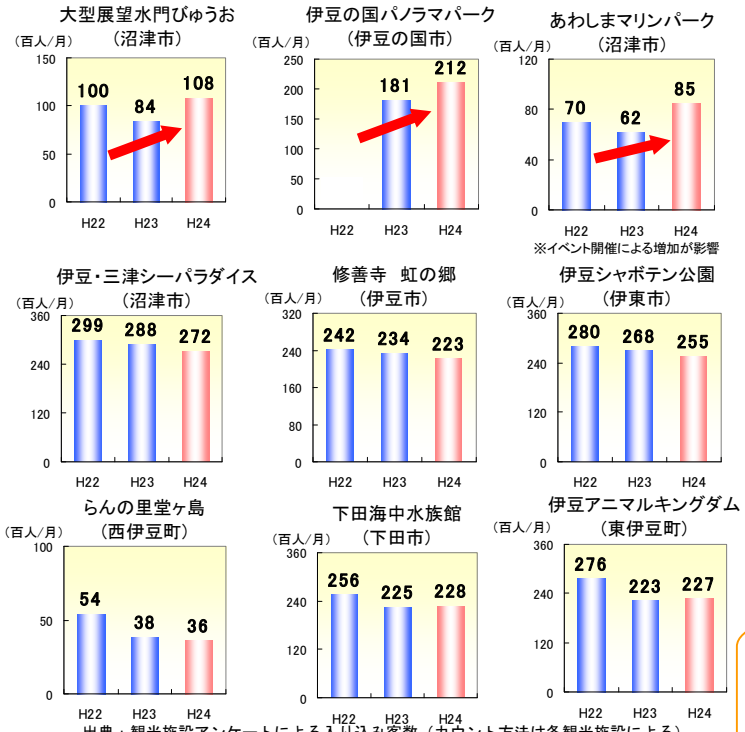
出典：民間プローブデータを用いた集計結果（平成 24 年 6 月　休日 12 時間の平均旅行速度）
H21 開通後 30 分圏：平成 21 年度開通区間（三島塚原 IC）からの 30 分圏域
H25 開通後 30 分圏：平成 25 年度開通予定区間を含め伊豆中央道+修善寺道路+天城北道路(太平 IC)からの 30 分圏

■伊豆縦貫自動車道の交通量

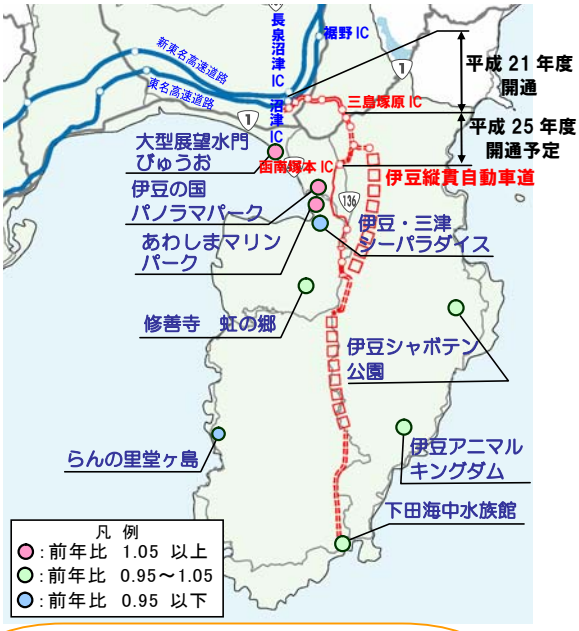


出典：国土交通省データ
開通前：平成 23 年 4 月 17 日（日）～10 月 16 日（日）
開通後：平成 24 年 4 月 15 日（日）～10 月 14 日（日）

■伊豆地域の主要観光施設の入り込み客数の変化



出典：観光施設アンケートによる入り込み客数（カウント方法は各観光施設による）
平成 22 年～平成 24 年の 4 月～9 月（各年 5 ヶ月間）
伊豆の国パノラマパークは、H23 からカウント開始



・平成２５年度には伊豆縦貫自動車道が開通し、伊豆中央道との接続による時間短縮が見込めます。これによる新東名との相乗効果に期待しています。（下田海中水族館）

出典：国土交通省ヒアリング